

進路指導について

進路指導主事 荒川 智行

3年後の進路実現に向けて、1年次より社会生活に必要な礼儀や行動を集団の中で身につけさせると共に、自分作りに取り組み、将来の職業・学校に関する学習を行っています。

進学では、大学・専門学校への訪問を重ね、具体的な将来像を考察するきっかけ作りを行います。さらに、資格・検定の積極的なチャレンジの推奨をしています。タブレット利用の学習支援、学習習慣の確立を目指し、定期的な模擬試験にも挑戦しています。また、進学ガイダンス、進路講演会などの行事を数多く実施しています。就職では、必要となる基礎学力の向上と、礼儀、言葉遣いなどのコミュニケーション能力の育成を日常の様々な機会ですべて養っています。学年ごとに興味を持った職種や職業について研究する機会を設け、卒業生による講演を実施し、夢を実現するためにどのような対策を講じるかを考えさせています。



学業と部活動の両立も行える環境が整っています。

国際教養コース 野島 和樹

国際教養コースでは変化の激しいこれからの社会を生きるために、確かな学力と豊かな人間性を高め、生徒が将来、社会で活躍できるよう日々取り組んでいます。そのため国際教養コースでは大学進学にも力を入れており、日々の授業はもちろん個別指導もきめ細かく進路指導を行い、生徒たちが目指す希望の進路に向けて全力でサポートしています。また、令和2年度より、1人1台タブレットを持ち、授業では深く学ぶための調べ学習やプレゼンテーションで活躍し、自主学習では学習支援システム「スタディサプリ」も活用しやすくなり、学業と部活動の両立も行える環境が整っています。さらに、様々な都道府県から入学した生徒や留学生が国際教養コースには在籍しており、仲間と意見交換・協働したりしながら進めていく中で価値観や習慣の違いを感じ理解することができ、自然とコミュニケーション能力、多角的な見方、考え方が身につくのも、このコースの強みの一つです。



寒川高校で一緒に看護師を目指しましょう

看護科教諭 大石 理絵

看護師は、人から「ありがとう」と感謝される仕事であり、人の「生」と「死」に触れる責任感のある仕事でもあります。看護科では、5年間を通して誠実な気持ちで看護に向き合えるよう、相手に対し礼儀正しく接する態度や日々の課題をこなすことでマナーも学力も向上しています。

また、先輩が後輩の指導にあたる「ピアエデュケーション」を行っています。それに加え、各学年の男子生徒が毎週水曜日に集まり行われる「スイトピーの会」では、男子生徒同士の交流や団結を深めています。

教員はもちろん、先輩も手厚いサポートをしてくれる寒川高校で一緒に看護師を目指しましょう。

